

第23期第7回福岡県豊前海区漁業調整委員会議事概要

1. 日 時 令和8年3月11日(水) 13:54～14:31

2. 場 所 豊前海水産会館(京都郡苅田町磯浜町1-2-6)

3. 出席者

福岡県豊前海区漁業調整委員会 委員 10名

4. 臨席者

福岡県農林水産部水産局漁業管理課 2名

福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所 1名

福岡県豊前海区漁業調整委員会事務局 3名

5. 議題及び議決内容

(1) 福岡県から山口県へ入漁するいかかご漁業と、山口県から福岡県へ入漁するこち建網、きす流し刺し網漁業について(報告)

(説明)

漁業管理課から資料1に基づき説明がなされた。

(主な審議や意見)

特になし。

(2) 豊前海区における知事許可漁業の新規許可に係る制限措置等について(諮問)

(説明)

漁業管理課から資料2に基づき説明がなされた。

(主な審議や意見)

特になし。

(審議結果)

「原案のとおり定めることが適当である」と答申することを決定した。

(3) 漁業法第90条第2項に基づく資源管理の状況等について(報告)

(説明)

漁業管理課から資料3に基づき説明がなされた。

(主な審議や意見)

特になし。

(4) なまここぎ網漁業について(報告)

(説明)

漁業管理課から資料4に基づき説明がなされた。

(主な審議や意見)

委員：柵網の周囲の禁止区域を拡大すべき。

委員：建網やかご漁業者にも、漁具被害に繋がらないよう、見えやすい標識を掲げてほしい。

漁業管理課：なまここぎ網漁業者の意見も聞きながら、調整を図っていきたい。

(5) その他

漁模様に関する情報交換があった。

(主な話)

- ・今期は、ヨシエビやガザミの漁模様が良かった。
- ・カキ養殖は、地域により差はあったものの、やや成長が悪かった。